

広報にしあいづ

令和
元年
10月号

Oct. 2019 No.732

Nishiaizu



もくじ - Contents -

P 2 令和元年度 町敬老会

P 4 まちの話題

如法寺木造聖観音菩薩坐像の修復が完了、
若者まちづくりプロジェクト 2019 始動 ほか

P 6 町からのお知らせ&ニュース

9月町議会定例会報告、西会津ふるさとまつり開催の
お知らせ、小中学校の給食に市川市の梨 ほか

令和元年度敬老会開催 皆さんの長寿と健康を祝う

9 月7日に群岡・新郷地区、8日に野沢・尾野本地区、15日に奥川地区の敬老会が開かれ、長年にわたり社会や地域の発展に尽くされた皆さんの長寿と健康を祝いました。本年度は、75歳以上の1790人が招待され、出席した皆さんはいずれの会場でも久しぶりに再会した仲間との昔話や思い出話に花を咲かせていました。

9月1日現在、町の100歳以上の高齢者は9人で、今年の長寿者番付では、女性は大津部キクノさん（黒沢）、大津部タツさん（2町内）、五十嵐キミさん（芝草）が103歳で横綱となり、男性では山形久治さん（9町内2）が100歳で横綱となりました。

のうち、7日に行われた群岡・新郷地区の敬老会では、薄町長が「皆さんが健康で元気になることが町全体の元気につながります。いつまでも健康で長生きしてください。本日の敬老会を思い出に残る楽しい会にしてください」とあいさつした後、喜寿の代表・高橋セツ子さん（樟山）と、米寿の代表・齋藤タツノさん（上野尻）に記念品を贈りました。続いて金婚夫婦代表の長谷沼清吉さん・朝子さん夫妻（小清水）には、福島民報社と県老人クラブ連合会から表彰状と記念品が贈られました。

式 伊藤一男町議会副議長らが祝辞を述べた後、式典の最後には、招待者を代表して薄市榮さん（上野尻）が「75歳を迎えることができ、この上ない喜びです。家族や地域の皆さんに深く感謝しています。これから生きがいを持ち健康で元気に長生きし、町のため地域のため、微力ではありますがお手伝いをさせていたきたいと思っています」と謝辞を述べました。

の乾杯の発声で恒例の余興・会食が始まり、こゆりこども園の園児や地区の団体の皆さんが歌や踊りなどを披露しました。出席者の皆さんは、出演者の発表が終わる度に笑顔で拍手を送り、仲間と会話を弾ませながら楽しく和やかなひとときを過ごしました。

楽しい時間はあっという間で、敬老会の最後には会場全員で万歳三唱をし、来年の敬老会で元気に再会することを誓い合いました。



喜寿の記念品を受け取る高橋セツ子さん



米寿の記念品を受け取る齋藤タツノさん



金婚夫婦代表の長谷沼さん夫妻



代表で謝辞を述べる薄市榮さん



敬老会、バンザイ！



1. 万歳三唱／2. 穂波会による踊り／3. こゆりこども園児による遊戯
4. 佐藤新一さんと岩倉洋子さんによる尺八の演奏と歌／5. 6. 7. 8. 敬老会を楽しむ招待者の皆さん／9. 着物姿で歌を披露する藤原信子さん／10. 熱唱する五十嵐隆二さん／11. 堂々と歌う山口重隆さん

来年もまた、元気で会いしましょう



↑会津若松市の新井田慈英さんが法螺貝と経典を奉納

集落をあげて参拝者をもてなす

奥川地区・極入で大聖歓喜天祭礼

火盗両難を防ぎ、縁結びや子授けなどのご利益があるとされる極入・大聖歓喜天の祭礼が8月18日、金蔵寺で行われ、町内外から多くの参拝者が訪れました。当日は集落の皆さんとボランティアの福島大生が甘酒や生そばで参拝者をもてなしました。また会場では、極入に幽閉された江戸時代の暦学者安藤有益の著書で町重要文化財の「東国物語八巻」が特別展示されました。

たくさんの声援を受け カ一杯泳ぎました

西会津小学校で水泳記録会

9月10日、西会津小学校プールで校内水泳記録会が開催されました。この日は1～3年生の記録会が行われ、水中かけっこや、ビート板を使った10～25メートル、10～25メートル自由形、50メートル自由形などの競技が行われました。児童らはクラスの友達や応援に駆け付けた保護者らの大きな声援を受けながら、一生懸命、日頃の練習の成果を発揮し、泳いでいました。



↑小プールで行われた1年生の10メートルビート板



↑青空の下、一面に広がるそばの花を楽しむ参加者

新郷地区橋屋・そばの花ウォーキング

秋の便り 純白の花 一面満開

橋屋平のそば畑をめぐる「そばの花ウォーキング」が9月8日、橋屋そばまつり実行委員会の主催で行われ、町内外から多くの親子連れなどが訪れました。当日は天気にも恵まれ、参加者らは、見頃を迎え、一面に広がる真っ白なそばの花を楽しみながら散策しました。

同実行委員会では11月3日にそばまつりを予定しており、参加者には招待券が贈られました。

就職に向け 実際の職場で仕事を体験

西高生が町内事業所で就業体験

西会津高校では夏休み期間を利用し、2年生が就業体験（インターンシップ）を行いました。就業体験はキャリア教育の一環として毎年行われており、2年生が3日間にわたり自分の希望する各職種の企業を訪れ、実際に仕事を体験します。今年は生徒の希望に合わせ、西会津消防署など9つの事業所で就業体験を行いました。生徒らはそれぞれ有意義な3日間を過ごしました。



↑西会津消防署で放水を体験する西高生

町の補助金を活用し修復

如法寺の聖観音菩薩坐像 修復完了し 往時の姿に

鳥追観音如法寺の町指定重要文化財「如法寺木造 聖観音菩薩坐像」がこのたび町の補助金を活用し修復され、制作された当時の姿を取り戻しました。

南北朝時代（14世紀）に制作された本像は、平成29年に町重要文化財に指定された当時、天冠や胸元の瓔珞（飾り）の一部が壊れ、取れ落ちている状態でした。今回の修復では、それら装飾部の復元や表面の彩色の剥落防止、躯体の補強などが行われ、仏像本来の華やかな姿がよみがえりました。修復を担当した専門家によれば、本像は南北朝時代の特徴である装飾の華やかさが分かる非常に貴重な仏像ということです。本像は現在、同寺観音堂にて特別に開帳されています。

1. 修復された聖観音菩薩坐像／2. 修復前の像の頭部／3. 修復後の像の頭部／4. 修復後の天冠



今年度は「遊び」を通し、町を楽しむ

若者まちづくりプロジェクト 2019 始動！

8月20日、今年度第1回目の「若者まちづくりプロジェクト 2019」が西会津国際芸術村で開かれました。このプロジェクトは若者の発想や行動力をまちづくりに生かし、地域の活性化につなげることを目的に10年前より始まり、除雪をエクササイズと考える「ジョセササイズ」も本プロジェクトから始まりました。

当日は今年度の活動内容やテーマ、進め方などについてを話し合い、町の地域資源を活用した、町を楽しむ新たなアクティビティ（遊び）を自分たちで考え、実施することが決まりました。

プロジェクトでは今後、アクティビティの実施に向けて検討をしていきます。なお、プロジェクトでは参加者を随時募集しています。





議案32件、報告1件を審議

9月町議会定例会報告

9月6日から13日までを会期に開かれた令和元年第7回町議会定例会では、「条例の制定および一部改正」、「平成30年度歳入歳出決算の認定」、「令和元年度補正予算」など、議案32件および報告1件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項報告から

磐越自動車道・会津若松く安田間の4車線化優先整備区間の選定について――

国土交通省では、9月4日に開催された社会資本整備審議会において、磐越自動車道・会津若松く安田間を4車線化優先整備区間に選定し、10年から15年での完成を目指すとなりました。

町ではこれまで東北横断自動車道（会津坂下く新潟間）促進期成同盟会や会津総合開発協議会などのさまざまな要望活動において、4車線化を強く求めてきたところです。

今後も引き続き、早期4車線化実現に向け、各種要望活動を通じ、関係機関に働きかけていきます。

第2期健康増進計画の策定について――

町民の皆さんの健康増進の推進に関する基本的な方向性を定める健康増進計画が本年度で終期を迎えることから、これまでの取り組みを更に充実・強化し、健康寿命の延伸を図るため、令和2年度を初年度とする「第2期健康増進計画」を本年度に策定します。策定にあたっては、町民参加による検討組織として、7月に町民13人による町健康増

進計画策定検討会議を設け、策定作業を進めています。今後は、本町の健康づくりアドバイザーである長野県諏訪中央病院名誉院長の鎌田實医師や家庭医療専門医の奥知久医師などから計画づくりの指導を受け、検討会議で出された意見などを計画案に反映し、年度内の計画策定に向けて取り組みます。

町内スポーツ施設を利用した交流人口の拡大について――

夏休み期間中、さゆり公園やふれあい交流施設、ロータスインには、県内外から合宿や練習のために多くの利用者が訪れました。合宿については、神奈川県セントラルスポーツ・スイミングスクールや県水泳連盟をはじめ、岩手県立黒沢尻工業高等学校のボート部、また、東京都新宿区の日本空手道済進会壮勇館などの合宿を受け入れました。

特に、日本空手道済進会壮勇館は下野尻出身で西会津応援大使である佐原勇さんが代

表を務めており、代表の取り計らいにより今年で2年目の来町となりました。今後もさゆり公園周辺施設のPRを図るとともに、町振興公社やにしいづ観光交流協会などの関係機関と連携し、交流人口拡大に向け、取り組みを推進していきます。

農林産物風評被害払拭事業について――

町では、7月18・19日の両日、県外において、喜多方市・北塩原村・JA会津よつばと合同で会津産農林産物の風評払拭活動を行いました。

初日は、渡辺博道復興大臣を訪問し復興支援の継続を要望した後、千葉県市川市、船橋市、長印船橋青果株式会社を表敬訪問し、市川市役所では村越祐民市長に本年4月から市内の全公立小中学校の給食において3市町村産コシヒカリを使用していただいていることに対し御礼を申し上げるとともに、今後の交流の推進について意見交換を行いました。船橋市役所では松戸徹

市長に教育旅行等の拡充について要望を行いました。

2日目は、市川市内のショッピングモールにおいて会津産農林産物の安全性や品質の良さをPRし、午後は神奈川県小田原市のスーパーマーケットにて、町単独のトップセールスとして、関係者と共にミネラル野菜等の販売活動を行いました。

また、8月1・2日には、会津十七市町村と、JA会津よつばと合同で、東京都の市場関係者や豊洲市場、イトーヨーカドー西新井店などを訪問し、トップセールスを行いました。

今後も引き続き、消費者や流通・販売関係者等との信頼関係を大切にししながら、積極的な風評払拭活動を行い、西会津産農林産物の安全・安心をPRしていきます。

野生マイタケの出荷制限解除について――

福島第一原発事故の影響により国から出荷制限の指示が出されていた野生キノコのうち、マイタケの出荷制限が9月5日、解除されました。今後もこれらの野生キノコについての思考力の育成に取り組んでいきます。

ち、マイタケの出荷制限が9月5日、解除されました。今後もこれらの野生キノコについて、県と協議しながら解除に向けた作業に取り組んでいきます。

産官学民の連携によるプログラミング教育について――

町では、令和2年度から実施される小学校のプログラミング教育必修化を前に、6月29日、町役場において児童を対象としたプログラミング教室を開催しました。

今回で2回目の開催となった教室には小学生約70人が参加し、学習用タブレット型パソコンの導入実証事業などに携わった大手IT企業の全面的な協力の下、3Dプリンターを使ったオリジナルのネームプレート作りや小型無人機「ドローン」の操縦体験のほか、プログラミング学習を通してロボットを動かす方法などについて学びました。町では今年の秋にも企業によるプログラミング教室の開催を予定しており、産官学民

可決された議案

◆町森林環境譲与税金条例の制定
II 森林環境譲与税交付に伴う基金の造成

◆町印鑑の登録及び証明に関する条例の一部改正
II 住民基本台帳法施行令等の一部改正に伴う条例の一部改正

◆町税条例の一部改正
II 地方税法の一部改正に伴う条例の一部改正

◆平成30年度決算の認定

◆令和元年度一般会計補正予算（第4次）
II 普通地方交付税の決定や平成30年度繰越金確定に加え、幼児教育・保育無償化システムの改修費用や緊急に必要となった施設や設備の修繕費用など2億7030万4000円を増額



◆特別会計補正予算
II 繰越金の確定に加え、事業実施に伴う所要の経費を計上

◆町特別功労表彰者の決定への同意
II 荒海清隆さん（小綱木）、伊藤正市さん（呼賀）、目黒一さん（牛尾）、宮澤悟さん（小綱木）、故石川正男さん（白坂）

◆小杉山地区地すべり対策応急工事請負契約の締結

◆町若者向け住宅整備工事請負契約の締結

◆映像機器高度化更新工事請負契約の締結

◆財産の取得
II ケーブルテレビデータ放送システム及びケーブルテレビ加入者管理システムの更新

◆教育委員会委員の任命への同意
II 齋藤彰子さん（1町内）の任命に同意

町政懇談会を開催しませんか

町では、町民の皆さんと行政が一体となった協働によるまちづくりを推進するとともに、地域が抱えるさまざまな課題を把握し、実効性の高い事業を企画立案することなど目的に、町政懇談会を開催しています。

開催を希望する場合は下記まで問い合わせください。

◆開催の単位

基本的に自治区を開催単位とし、集会所等で開催していますが、複数の自治区が合同で開催することもできます。また、各種団体等が開催することも可能です。

◆開催日時

希望する日時を連絡ください。日程調整の上、

開催日時を決定します。

◆参加者

懇談会にはどなたでも参加できます。町からは、町長をはじめ、地域課題などに関係する課長が出席します。

<問い合わせ先>

企画情報課 情報政策係 ☎ 45—4536





『活気ある、ずっと住み続けたい町』目指す 西会津地域活性化協議会が活動計画を審議・決定

町では、ICTを使い定住条件の強化に取り組むため、農林水産省の補助事業・農山漁村振興交付金事業を活用すべく同省に事業提案を行っていたところ、このほど、全国13カ所のモデル地区の1つに採択されました。

このため、事業主体として、町が中心となり、町と関係団体等が連携した組織である「西会津地域活性化協議会」を設立しました。同協議会では今年度から3年間、ICTを使い、埼玉県戸田市との教育連携による児童の学習支援をはじめ、イノシシ被害対策、高齢者等の見守りサービス、農林産物等集荷及び買い物支援、さらに町民の皆さんの健康づくりの5つのプロジェクトの実証事業などに取り組んでいく計画です。

8月5日に開催された同協議会の総会では、3年間の取り組み、年次計画などを定める西会津地域活動計画について審議し、原案のとおり決定しました。

同協議会では今後、活動計画に基づき、関係団体等と連携を図り、公立大学法人会津大学から助言等を受けながら取り組みを進めていきます。

西会津地域活性化協議会を構成する会員は次のとおりで、事務局は町企画情報課が担当します。

西会津地域活性化協議会構成会員＝西会津町、西会津町教育委員会、西会津小中学校長会、西会津町有害鳥獣対策協議会、西会津町猟友会、西会津町消防団、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会、にしあいづ農林産物加工ネットワーク、株式会社西会津町振興公社、西会津町商工会、西会津工業会



活動計画を審議・決定した西会津地域活性化協議会総会

文科省の専門官を招き 児童生徒一人ひとりの学力向上に向けた新しい取り組み 小中学学力調査の結果分析・活用を考える研修会を開催

県内の小学4年生と中学2年生を対象に本年度初めて実施された「ふくしま学力調査」の結果分析とデータ活用を考える研修会が8月23日、西中多目的ホールで開かれ、県内小中学校の校長や教員、教育関係者ら約130名が参加しました。

町では、ふくしま学力調査と同様の「埼玉県版学力・学習状況調査」を昨年度から先行して実施しており、児童生徒一人ひとりの学力の変化などの分析が可能となったことから、埼玉県の学力調査の導入に携わり、推進アドバイザーである文部科学省高等教育局専門教育課専門官大根田頼尚氏を講師に招き、本研修会を開催しました。

研修会では、大根田氏がふくしま学力調査の概要や調査結果の活用方法などについて講演し、先進である埼玉県の学力調査の分析結果を基に良い学級経営が学力を伸ばしているとのデータや、自制心、勤勉性、やり抜く力などいわゆる「非認知能力」を高めることが学力の維持向上につながることを紹介しました。講演後には西会津小・中学校の分析結果の説明なども行われ、参加者からは有意義で先進的な研修だったとの感想が聞かれました。



調査結果の分析と活用について話す大根田氏



10月24日(木)から
体育館展示がプレオープン！



10月26日(土)

- 9:00～ オープニングセレモニー
- 10:00～ 民俗芸能と民謡の集い
- 11:30～ OKOME 音楽祭

10月27日(日)

- 9:00～ 福島レッドホープス野球教室
- 9:30～ にしあいづ紅葉ウォーク (共催：第12回いきいき健康ウォーク in 西会津)
- 10:00～ 巫神デナー SHOW!!
- 11:00～ 第21回桐ゲタ投げ全国大会
- 13:00～ 巫神デナー SHOW!!
- 13:30～ 福島レッドホープス ファン感謝祭
- 14:30～ 西会津ふるさと大抽選会

両日開催

- 10:00～ テントサウナ体験 (予定)
- 10:00～ Nートレジャーハント
- 10:00～ 西会津ソウルフード！バケツ肉まつり
- 10:00～ 農家レストラン (米フェス)
- 10:00～ キッズパーク (ふわふわ、ミニSL)
- 10:00～ 至福のスイーツマウンテン
- 10:00～ ごはん食堂 (米フェス)

※詳細は配布されるチラシをご覧ください。

<問い合わせ先>

町ふるさと振興推進委員会事務局
(商工観光課)
☎ 45-2213 FAX 45-2241

第34回を数える秋の恒例イベント「西会津ふるさとまつり」が10月26日、27日に開催されます。

恒例の「桐ゲタ投げ全国大会」、「にしあいづ紅葉ウォーク」のほか、町のおいしい米の魅力を発信する「西会津ーうまい米コンテスト」や「ごはん食堂」、また、福島ゆかりのアーティストによる「OKOME 音楽祭」、さらには、謎解きしながら会場内で宝探

しをする「Nートレジャーハント」や「テントサウナ体験」など、楽しいイベントが盛りだくさんです。

また、ミネラル野菜をはじめとした町内産の農林産物や加工品の販売に加え、西会津の秋の味覚が味わえる「農家レストラン」、さらには町内外からさまざまなグルメが出店コーナーに軒を連ねます。西会津ふるさとまつりにぜひご来場ください。

OKOME 音楽祭 ▶▶▶▶▶

県内ゆかりのアーティストが出演予定！
詳細は町ホームページでチェック！



西会津の秋の「楽しい」がぎゅっと詰まった2日間
10月26日、27日は「西会津ふるさとまつり」



ボランティア団体の皆さんが受賞を薄町長に報告 「西会津語りの会」に県知事感謝状

8月3日に行われた「第22回ふくしまボランティアフェスティバル」で表彰を受けたボランティア団体の皆さんが8月20日、町役場を訪れ、受賞の報告をしました。

県知事感謝状の表彰を受けた「西会津語りの会」会長の細野シズエさんが「皆さんの協力や理解があつての受賞です。感謝しています」と薄町長へ受賞を報告し、町長は「皆さんの長年にわたる活動が認められての受賞だと思います。今後ますますのご活躍を期待しています。おめでとうございます」と受賞を祝福しました。

◎県知事感謝状（団体）＝西会津語りの会 ◎県社会福祉協議会会長表彰（団体）＝西会津高等学校、読み聞かせボランティアグループももたろう ◎県社会福祉協議会会長表彰（個人）＝渡部雅二郎さん ◎県社会福祉協議会会長感謝状（団体）＝西会津町赤十字奉仕団



受賞を報告したボランティア団体の皆さん

町の魅力や情報を広く発信 8人目の応援大使に 佐藤悟さんへ「西会津応援大使」を委嘱

町では、群岡・白坂出身で、現在仙台市でエスオーインターナショナル株式会社の代表取締役を務める佐藤悟^{さとる}さんを西会津応援大使へ委嘱し、8月7日、町長室において委嘱状交付式を行いました。

町では、町の豊かな自然や歴史、観光などの情報を広く発信し、町のイメージ向上と観光の活性化を図ることを目的に、町にゆかりのある町外在住者を西会津応援大使に委嘱しています。



委嘱状を受け取る佐藤悟さん（写真右）

皆さんの貴重な提案をお待ちしています まちづくり提案制度「町長へのおたより」受付中

町では現在、町民の皆さんとの対話を重視し、町政運営を進めています。皆さんとの対話のひとつの方法として、まちづくり提案制度「町長へのおたより」を下記のとおり実施しています。

◆「町長へのおたより」の出し方

◎提案用送信フォームから＝町ホームページの送信フォームから、下記の必要事項を全て入力し、送信してください。

◎提案用送信フォーム以外から＝下記の必要事項を記入の上、郵送またはファクス、電子メール（teian@town.nishiaizu.fukushima.jp）でお送りください。

◆必要事項＝①住所、②氏名、③性別、④年齢、⑤電話番号、⑥回答希望の有無

◆提案内容の公表 提案の概要は、町ホームページや町広報紙で公表します。公表の際は性別と年代のみを表示します。

※注意事項 従来行っていた、町役場本庁舎、奥川みらい交流館、新郷連絡所、町公民館、西会津中学校図書館における提案箱での受け付けは、現在行っていません。

<問い合わせ先>

企画情報課 情報政策係 ☎ 45-4536

給食を通し 交流と理解を深める 小中学校の給食に 市川市特産の梨

9月4日、小中学校の給食に千葉県市川市の梨が提供され、児童生徒らが旬を迎えた「豊水」を味わいました。

町と相互交流協定を結んでいる市川市では、今年4月より市内の公立小中学校の給食に西会津町・喜多方市・北塩原村で収穫された米が提供されており、今回、給食を通じ、交流と相互理解を深めることを目的に市より梨が提供されました。

千葉県は梨の収穫量、産出額、栽培面積ともに全国一で、香り豊かで甘くみずみずしい市川市の「豊水」は地域ブランドにもなっています。

梨を食べた児童からは、「甘い！」「シャキシャキして美味しい！」などの声上がり、笑顔で梨を頬張っていました。



約40年にわたり国道49号線の道路環境美化に尽力 西会津ライオンズクラブが国土交通大臣表彰を受賞

このたび、西会津ライオンズクラブが道路愛護団体として国土交通省より表彰を受け、9月2日、伊勢亀彰会長らが町長室を訪れ、薄町長と工藤副町長に受賞の報告を行いました。

西会津ライオンズクラブは昭和53年より約40年にわたり、野沢地内の国道49号線沿いの花壇の手入れを行っており、今回、長年にわたる道路環境の美化活動が認められ、国土交通省の「道路ふれあい月間」に合わせ、国土交通大臣表彰を受賞しました。



受賞の報告を行った伊勢亀彰会長（写真中央）、伊藤要一郎さん（写真右より2人目）、新井田大さん（写真右）

町も個人県民税優良町知事感謝状を受賞 安部さんが納税功労者知事感謝状を受賞

8月22日、令和元年度納税功労者及び個人県民税優良町の知事感謝状伝達式が町長室で行われました。

式では、平成16年度より樟山納税貯蓄組合長として地域組合員の納税意識の高揚に努め、現在は西会津町納税貯蓄組合連合会^{いちじゅう}長も務める安部一壽^{いちじゅう}さんが納税功労者として知事感謝状の贈呈を受け、続いて、平成30年度の個人県民税の徴収率が前年度を上回ったことを受け、薄町長が個人県民税優良町として知事感謝状の贈呈を受けました。



知事感謝状を受賞した安部さん（写真右）と薄町長



◆日時
10月20日（日）午前8時30分～正午ごろまで

秋季消防検閲を実施します。当日は野沢駅前通りから野沢中央通りにかけて消防団員が行進します。また午前11時30分ごろから、放水訓練のため消防車両がサイレンを鳴らしながら走行しますので、火災とお間違いないよう注意ください。

10月20日（日）は 秋季消防検閲

お知らせ INFORMATION

町民健康カレンダーの写真を募集します！

◆会場
野沢駅前通りほか

◆問い合わせ先
町民税務課 町民生活係
☎ 45—2215

町では、令和2年版の町民健康カレンダーに掲載する写真を募集します。ぜひ応募ください。

◆募集する写真のテーマ
『次世代に遺したい風景』

次世代にいつまでも受け継いでいきたい、町の誇るべき自然や歴史、文化、風習、ものづくりなど、ジャンルは問いません

◆募集する写真
◎町内で撮影された写真で、カラー、モノクロは問いません

◎デジタルカメラや携帯電話、スマートフォンなどで撮影したJPEGデータ（3MB未満）、または、す

8月20日開会 町議会臨時会報告 議案1件を審議・可決

8月20日に臨時会が開かれ、次の議案1件が原案のとおり可決されました。

◆令和元年度町一般会計補正予算（第3次）＝小杉山地区地すべり対策事業費5000万円を増額し、

予算総額を61億7226万2000円に補正。なお、増額する事業費は地すべりを抑止するための経費を追加するもの。財源は全額地方債を充当。

お気軽に相談ください 秋の行政相談・人権相談を行います

10月7日～13日は「行政相談週間」です。町では、特設行政相談所を開設し、役所や特殊法人などの仕事に対する苦情、意見や要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

また、併せて特設人権相談所を開設し、人権問題に関する相談などに応じます。相談は無料で秘密は堅く守られます。この機会にご相談ください。

◆行政相談委員 田崎宗作さん（小杉山）
◆人権擁護委員 長谷川孝志さん（森野）、嶋田純子さん（下野尻）、長谷川成博さん（梨平）



◎10月16日（水）
午前9時30分～正午 新郷連絡所
午後1時～3時30分 奥川みらい交流館

◎10月17日（木）
午前9時30分～正午 保健センター
午後1時～3時30分 町公民館

＜問い合わせ先＞
総務課 行政管理係（行政相談）☎ 45—2211
町民税務課 町民生活係（人権相談）☎ 45—2215

芸術鑑賞会 のお知らせ

町では、子どもたちの豊かな情操と創造性を育むことを目的に、毎年芸術鑑賞会を開催しています。今年度は「長谷川ファミリーほのぼのコン

総務課 総務係
☎ 45—2211
電子メール
n-office@town.nishiaizu.
fukushima.jp



◆申込期限
10月11日（金）

◆応募方法
◎写真のデータまたは写真を電子メール送信・郵送するか、もしくは直接持参してください。その際、「住所」「氏名」「連絡先」「写真のタイトル」「撮影場所」「簡単な説明書き」を添えてください

◎応募は1人4点以内

◆応募方法
◎写真のデータまたは写真を電子メール送信・郵送するか、もしくは直接持参してください。その際、「住所」「氏名」「連絡先」「写真のタイトル」「撮影場所」「簡単な説明書き」を添えてください

でに現像・プリントした写真（2L判以上）

町長コラム

その11



ようやく、磐越自動車道（会津若松～安田間）の4車線化が決定された。これまで前々町長時代から長い間、4車線化実現のために、会津坂下～新潟間の期成同盟会や会津総合開発協議会などで、機会あるごとに国・県等に要望活動を行ってきた。その結果が実を結んだもので、この上ない喜びである。これによって、町の産業経済の振興や交流人口の拡大など、課題となっている地方創生に向けて、大きな推進力になると思う。

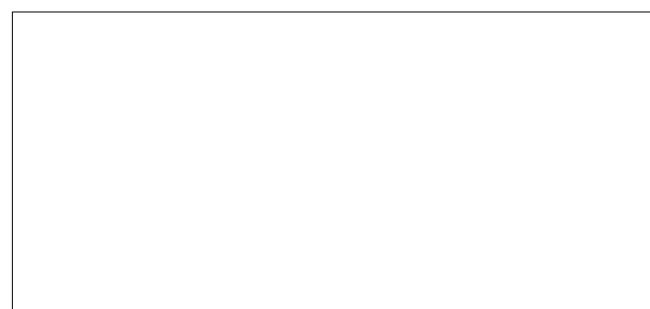
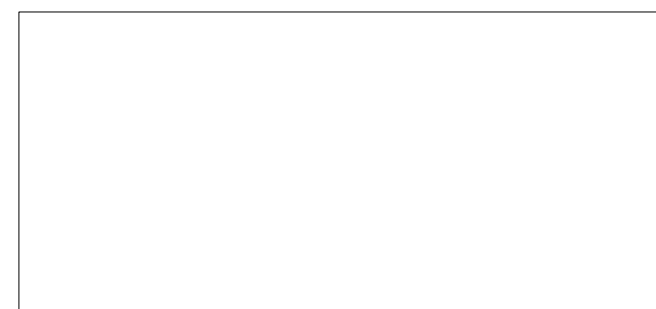
今回、沿線市町村の思いが届き、4車線化優先整備区間に選定されたが、完成までには10～15年の期間を要するとのことであるので、安心することなく、引き続き早期完成に向けて、さらに要望活動を展開していくこととする。

町の発展に道路網の整備は基本であると考えている。町内には、国道400号、459号、県道は主要地方道を含めて9路線が走っており、その整備状況はあまり進んでいない。これらの道路整備を早急に実現するため、各々期成同盟会が結成されているので、関係機関に対し強力に要望してまいりたい。

新西会津町総合計画の目指す将来像である「笑顔つながり 夢ふくらむまち ～ずーっと、西会津～」の実現に向けて、各種施策を着実に実行するため、町民・議会・行政が一体となって、力を合わせて頑張っていきたい。

西会津町長 薄友喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。





自慢のお米を募集 「西会津一うまい 米コンテスト」

町では、西会津産米のおいしさを客観的に評価し、町内外への情報発信を通し町産米の知名度向上と販売強化につなげるため、今年も標記コンテストを開催します。今年はコシヒカリ以外の品種を対象とした部門を新設します。ので、手塩にかけて育てた自慢の米をぜひ出品ください。

◆部門

◎コシヒカリ部門Ⅱ町内産コシヒカリ

◎こだわりの品種部門Ⅱコシヒカリ以外の町内産米

◆出品方法

参加申込書および出品する玄米500[㍔]（約3合）を10月15日（火）までに提出

◆審査方法

◎一次審査

食味計で測定し、上位5点が二次審査へ進みます。5点に選ばれた場合、同じほ場の玄米5[㍔]を提供していただき

ます。こだわりの品種部門は最上位に選ばれた米を奨励賞とし二次審査は行いません

◎二次審査

食味値上位5点の米を審査員が実食し、最優秀賞1点と優秀賞4点を決定します

〈出品・問い合わせ先〉

農林振興課 農政係
☎45—4531

農林水産物緊急時 モニタリング事 業を実施します

県では、山菜・野生キノコの出荷制限解除に向けた取り組みの一環として、町内で検体の探索および採取を計画しています。期間中は、県から委託を受けた業者が山に入り、山菜・野生キノコを探索・採取しますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆採取予定期間

令和元年12月まで

◆対象品目

ウラボニホテイシメジ、クリタケ、コウタケ、サクラシ

メジ、シャカシメジ、スギエダタケ、ナラタケ、ヌメリイグチ、ハイイロシメジ、ホウキタケ、ホンシメジ、マスタケ、マツタケ、ムラサキシメジ、ムレオオフウセンタケ



要です。

◆対象者

県後期高齢者医療保険の加入者で、昭和18年4月2日～昭和19年4月1日までに生まれた人（前年度中に75歳に達した人）

◆健診項目

問診、口腔内診査、口腔機能検査

◆健診費用 無料（1回限り）

◆健診期間

6月1日（土）

～11月30日（土）

◆留意事項

①対象歯科医院で実施します。詳しくは対象者に5月下旬に配布された案内状をご覧ください

②東日本大震災により避難している人は、避難先で受診できる場合があります

③長期入院者や、介護施設に入所している人は対象とならない場合があります

〈問い合わせ先〉

県後期高齢者医療広域連合
☎024—528—9024
町健康増進課 国保係
☎45—4532

高齢者の歯科口腔 健診実施について

後期高齢者医療保険では、加入者の歯科健康保持、疾病予防などのため、次により歯科口腔健康診査を実施しています。歯の健康は、口腔状態の悪化による歯周病や、嚥む力の低下による誤嚥性肺炎などを予防するために大変重

あいづ健康チャレ ンジ事業2019

あいづ健康チャレンジ事業2019実行委員会では、住民の皆さんとのふれあいを通し、一人一人の健康への意識を高めてもらうことを目的に、標記事業を開催します。ぜひ来場ください。

◆日時

10月5日（土）

午前10時～午後3時

◆場所

県立医科大学会津医療センター（会津若松市河東町谷沢字前田21—2）

◆主な内容（予定）

医療体験コーナー、地元団体によるダンス・合唱などのステージイベント、健診コーナー、ドクターヘリ展示

※当日は西会津町コーナーもあり

〈問い合わせ先〉

あいづ健康チャレンジ事業実行委員会（会津医療センター経営企画室）
☎0242—75—2242

県不妊セミナー 開催のお知らせ

もしかしたら、不妊かな？と思っても、病院へ行く勇気が出ず、悩んでいますか？県では次のとおり不妊セミナーを開催します。納得のいく選択をするためにも、女性の体や健康、妊娠や不妊治療などについての正しい知識を身に付けましょう。

また、不妊治療を受けていて、思い通りにいかず落ち込んだり、孤独になったりしていませんか。悩んでいるのはあなただけではありません。治療経験者といった仲間や支援者の存在があります。気持ちを語り合い、共有することで、少しでも心が軽くなってほしい。そんな思いでお待ちしています。

◆開催日時

10月19日（土）午後1時30分～午後4時30分

◆会場

会津保健福祉事務所
会議室

このとり サポート事業 （不妊・不育治療 助成）のお知らせ

◆内容

◎講演1（午後1時35分～）
不妊症の検査、治療方法と最近の話題

◎講演2（午後2時15分～）
私たちらしい選択のために

◎個別相談（午後3時～）

◆申込期限
10月15日（火）

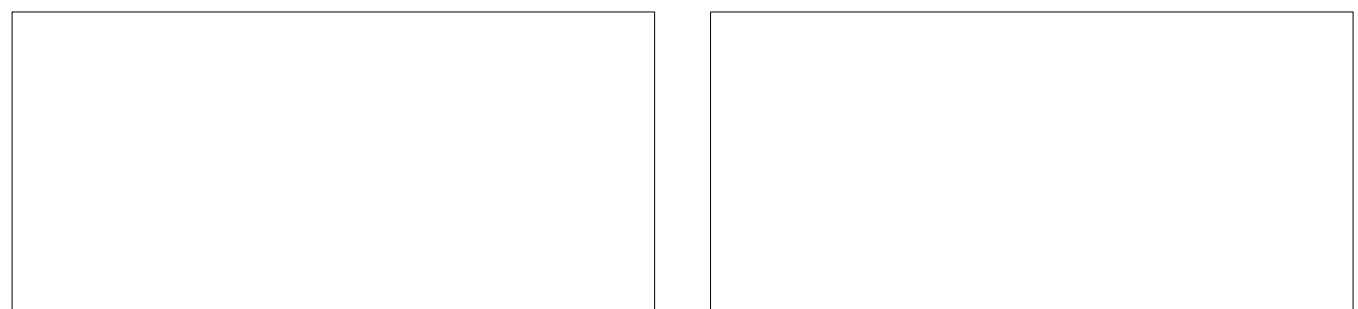
〈申込・問い合わせ先〉
会津保健福祉事務所
児童家庭支援チーム
☎0242—29—5278

町では不妊症または不育症に悩む夫婦に対し検査や治療費用の助成を行っています。男性・女性は問いません。また、不妊症、不育症の相談も受け付けていますので、お気軽に相談ください。

◆対象者

不妊症または不育症の検査や治療を受ける夫または妻で

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



新郷地区・橋屋のそば畑



▲7月12日、奥川・中町集会所で開かれた座談会では、普段あまり話す機会がない「死」に関してや、自分らしく生きるためこれからできることについて話し合いました

開催しませんか 健康づくり座談会 「みんなでワイワイかたろう会」

続々、開催中

座談会の目的は？

人生百年時代を自分らしく、いきいきとした生活を続けるためにはどうしたらよいのか、参加者が地域包括ケア研究所の医師やスタッフ、町保健師、栄養士とともに、ざっくばらんに話し合い、考えてもらうことを目的に開催しています。

話し合いのテーマは
事前打ち合わせで決定

座談会は事前に地区の数名の皆さんと打ち合わせを行い、開催します。事前の打ち合わせでは、話し合うテーマや開催日時、集落の皆さんへの周知方法などについて話します。

奥川・中町で開催された座



座談会終了後には、事前打ち合わせ会のメンバーが集まり内容を振り返りました（右写真）。その結果、「開催して良かった」「死についてきちんと考える機会になった」「もっと健康に関するつながる意見が出されたことから、中町では、町地域包括支援センターが行う出前講座『人生の最終段階への準備について』を開催することになりました。

座談会の結果

町では本年度、本健康づくり座談会を自治区、老人クラブ、サロンなどの団体を対象に開催していますので、希望する場合は健康増進課まで、お気軽にご相談ください。

座談会では初めに、地域包



ケーブルテレビ
さゆりチャンネル
10月の放送案内

◆西会津ふるさとまつり

10月26日（土）

※放送時間等は後日お伝えします。

◆マイビデオ募集中

秋の景色、行事、行楽などのビデオをお寄せください

〈問い合わせ先〉

（社）西会津ケーブルネット
☎ 45-4461

国保の手続きは
お済みですか？

職場の健康保険に加入または脱退した時は、「14日以内」に国保の変更手続きを行ってください。手続きは同世帯の家族でも可能です。

◆手続きが遅れると：

国保税が請求され続けたら、一度に納める税額が高額になる場合があります。また、国保の資格喪失後に誤っ

て国保の保険証で医療機関を受診した場合は、国保が負担した医療費を返還する必要があります。

〈問い合わせ先〉

健康増進課 国保係
☎ 45-4532

クマの餌となる
生ごみなどの
管理に注意！

今年は昨年に比べ、クマの目撃情報が多く寄せられています。また、県内ではクマに襲われ、けがを負う事故も発生していますので、次のことに気を付けましょう。

◎餌となる米ぬかや生ごみなどを屋外に放置しない

◎玄関や窓などの戸締りを忘れずに閉める

※屋内に保管してある米ぬかなどを狙い、クマが侵入する事例が発生しています。注意してください。

〈問い合わせ先〉

農林振興課 林政係
☎ 45-4531

秋の農作業事故に
注意しましょう

コンバインなどで農作業を行う際は、事故に十分注意してください。事故は農業機械を使用する際の安全意識の欠如や、操作の誤りが原因で発生しています。

ゆとりある計画的な作業を心

掛け、事故防止

に努めましょう。

◆時間や気持ちに余裕を持ち

次の点に注意しましょう

◎安全確認を行い、誤操作を

起こさないよう注意を払い

作業する

◎機械の点検は必ずエンジン

を停止してから行う

◎道路を走行する際は安全な

速度で移動する

◎ほ場への進入、脱出時、畦

越え時は特に注意する

◎一人での作業は避け、複数

人で作業する

〈問い合わせ先〉

農林振興課 農政係
☎ 45-4531

ラジオ体操講習会を開催します！

今年度2回目のラジオ体操講習会を下記のとおり開催します。ラジオ体操は、体力向上と健康の保持や増進を目的とした、誰にでもできる運動です。入場無料で、どなたでも参加できますので、この機会に正しいラジオ体操を学んでみませんか。

◆日時 10月20日（日）
午後2時～午後3時40分

◆会場 さゆり公園体育館

◆運動紹介コーナー（同時開催）

これを機会に皆さんで体験しましょう

◎時間 午後1時～午後1時55分

◎内容 鎌田式スクワット、かかとおとしなど

※先着100名に牛乳をプレゼントします

◆講師



NPO法人全国ラジオ
体操連盟指導委員
家根本 織永 先生



NHKテレビ
ラジオ体操アシスタント
矢作 あかり 先生

◆ラジオ体操の効果

肩こり・腰痛の改善、代謝向上・脂肪燃焼、美脚・小尻になる、二の腕が引き締まる、バストアップ、姿勢が良くなる など

＜問い合わせ先＞

健康増進課 健康支援係 ☎ 45-4532

※本事業は、一般財団法人簡易保険加入者協会の支援事業により講師が派遣されます



体にうれしい
さまざまな
効果が！

西中図書館 新刊オススメ本



『赤松小三郎と
もう一つの明治維新』
関良基〔著〕
作品社

坂本龍馬に先駆けて議会政治を唱え、その先進性を西郷隆盛、大久保利通らが恐れ、ついに暗殺された赤松小三郎。これまで歴史の闇に葬られてきました。しかし、昨年、大政奉還150周年を迎え、歴史の真実に注目が集まっています。

本書は、赤松の知られざる生涯を最新の研究成果とともに紹介し、幕末に彼の唱えた議会政治が現在の日本国憲法の理念と比べて何ら遜色のない内容であり、社会的支持も得ていた事実を明らかにします。



『容器に入れてチンするだけ！
ほぼ1ステップで作れるレンジ飯』
リュウジ〔著〕
KADOKAWA



『図解 身近にあふれる
「危険な生物」が
3時間でわかる本』
西海太介〔著〕
明日香出版社



『夏の騎士』
百田尚樹〔著〕
新潮社



『てんげんつう』
畠中恵〔著〕
新潮社

町民ギャラリー 手芸友の会

今月は、
石川 喜美恵さん（下野尻）の作品です。

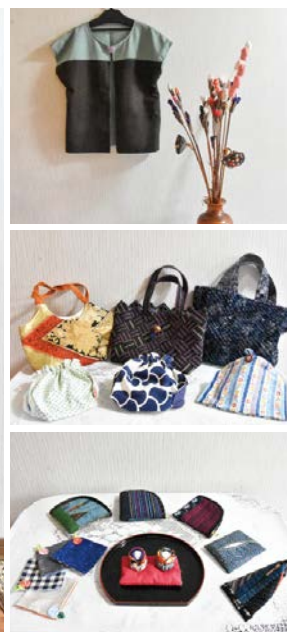
作品名

- ◎つるし雛、くす玉（写真左）
- ◎袖なし、造花（写真右上段）
- ◎バッグ、巾着（写真右中段）
- ◎おひな様、コースター、小物入れ（写真右下段）

作品作りを振り返って

ここ数年前から手芸教室に通っています。最初は自分にできるか不安でしたが、一針、一針縫って、作品が完成すると達成感があり、とてもうれしく思います。つるし雛は完成までに半年以上かかり、完成した際の喜びはひとしおでした。

これから毛手の運動、頭の体操として、楽しく続けていきたいと思っています。



スポーツを通して心ひとつに

5地区で恒例の体育祭・運動会

9月1日、町内5地区で運動会・体育祭を開催しました。

当日は天候に恵まれ、新郷・奥川地区を除き屋外運動場での競技となりました。各地区ともそれぞれのチームが一致団結して競技に参加し、交流を深めました。

野沢地区

第58回野沢地区親善大会は西会津中学校グラウンドで開催され、14チーム約380人が参加しました。今年から新たに加わった競技「うまくウケらんしょ」をはじめ、全7種目が行われ、参加者はチームのために奮闘しました。



群岡地区

第52回群岡地区体育祭は群岡運動場で開催され、6チーム約220名が参加しました。参加した皆さんは声の大きさを競う「大声大会」や「荒かせぎジャンケンポン」などで競い合い、応援も白熱し、大変活気のある大会になりました。



奥川地区

奥川体育館での開催となった第51回奥川地区町民体育祭には、7チーム約180人が参加しました。玉入れを前半と後半に一回ずつ行ったことから、逆転につぐ逆転で順位がもつれ、最後まで目が離せず会場全体が盛り上がりました。



尾野本地区

第42回尾野本地区町民運動会は、さゆり公園多目的広場で12チーム約400人が参加して行われました。秋空の下、3人でスキーむかでを履いてタイムを競う「六足競走」やさゆり公園の外周を走る「さゆりランランラン」などの競技が行われ、参加者は心地よい汗を流しました。今年で37回飛んだ森野チームがほかの種目でも好成績を収め、優勝しました。

戸籍の窓口 (8月受け付け分)

■ まちの人口

	9月1日現在	(前月比)
人 口	6, 2 0 4 人	(- 1 0 人)
男	2, 9 9 7 人	(- 3 人)
女	3, 2 0 7 人	(- 7 人)
世 帯	2, 6 2 4 世帯	(- 5 世帯)

■ お誕生おめでとう

目黒 ^{なつな} 夏渚ちゃん 貴之・はるか 牛尾

■ お悔やみ申し上げます

小島 久壽 (96)	敏夫	父	3町内
相原 鬼子男 (96)	謙輔	父	芝草
佐藤 貞子 (88)	勇司	母	上小島
佐藤 美恵子 (82)	裕一	母	さゆりが丘
佐藤 イツ子 (83)	功	母	下野尻
高橋 善記 (84)	板橋野	父	徳沢
一登 チエ (83)	武美	母	檜木平
石川 正江 (87)	重治	母	柴崎
小野木 和子 (82)	和美	母	小山
宮川 ミワ (96)	源祐	母	真ヶ沢
五十嵐 シマ (90)	章夫	母	極入

給食で市川市特産の梨を食べる児童



Dream

聞いて！わたしの夢



[3年・文化部 部長]

わたなべ うらら
渡辺 麗 さん

◆ 私の夢——

将来になりたいものはまだはっきり決まっていませんが、少しでも人の役に立てる人になりたいです。周りには困っている人がたくさんいると思います。そんな困っている人たちのためになることをしたり、今まで助けてくれた人たちに恩返しとまではいかなくともそれに近いことをしたいなど、困っている人を手助けしている人やそうしたテレビ番組を見ていて思いました。

◆ 努力していること——

困っている人を見たらできるだけ手助けをしたり、募金をしたりしています。

◆ 未来の自分に一言——

困っている人を見かけたら、見て見ぬふりをせず、助けてください。

Person

町民バトンタッチ

さいとう 齋藤 てるみつ 照光 さん [熊沢]

◆ 趣味は？

アウトドア

◆ 特技は？

早起き

◆ 熱中していることは？

山や自然の中で遊ぶこと

◆ 自分を一言で表現すると？

努力家

◆ これからやってみたいことは？

温泉巡り旅

◆ あなたのモットーは？

為せば成る、為さねば成らぬ何事も

◆ 最近感動したことは？

地元のお盆のイベントで大勢の子供たちが楽しんでくれたこと

◆ 次の方を紹介してください

H・Sさん (上野尻)

とっておきの物は？

愛車。V 6 エンジンで、スピード感が最高です。



佐藤 武さん(9月号)

からメッセージ

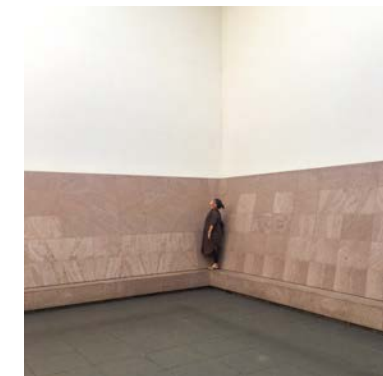
今度、一緒に釣りに行
きましょう！



Column

協力隊リレーコラム

今年の夏は、まっくろになりました！
西会津に引っ越してきて、はやくも三年目の夏が終わろうとしています。一年目の夏は、とにかく会津の夏に慣れ、二年目の夏は、盆地の暑さが身に沁みて、三年目の夏、今年は古民家に引っ越したからなのか、サウナの中にいるような毎日を過ごしていました。今年の夏が一番、日に焼けて真っ黒になり、とても暑い時を過ごしたように思います。
そして夏が過ぎ、一瞬で過ぎ去る秋の季節がやってきました。木々が色づき、過ごしやすいく季節、大好きな季節です。今から美味しいものがたくさん食べられるのを楽しみにしています。今年の秋は、福島県の紅葉を楽しみたいと計画。ぜひ、おすすめの紅葉スポット教えてください。
協力隊の任期も、残すところわずかとなってきましたが、最後まで駆け抜けていこうと思いますので、みなさんぜひ応援よろしくお願いします。イベントなど見かけた場合はぜひ、声をかけていただければと思います。



いけだ れいな
池田 麗奈 隊員

山形県酒田市出身、25歳。平成29年4月から地域×アート担当の町地域おこし協力隊員。古民家の新しい活用方法の提案や町民が参加できるワークショップなどを企画中。

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その30

文：矢部 征男さん ゆき お

「上様御小休所」の碑



「上様御小休所」と刻まれる石碑

奥川杉山集落の西、新潟県境にある^{ならのき}榎木峠頂上付近に小さな碑が遺されています。

高さ 50 センチ余りの碑正面には「上様御小休所」と刻まれ、右面には「御同道此処迄御出向 吉田組郷頭^{うえさまこやすみどころ} 宮城三九郎 杉山村^{きむいり}肝煎佐藤三次郎」とあり、左面には「文政十二己丑年 六月十七日」（1829 年）とあります。背面には「御巡見使 御泊吉田新田村」と記されています。この日、郷頭や肝煎達が吉田組郷頭宅に宿泊する一行をここに出迎えたという記念碑なのです。

上様とは、会津藩主である松平容敬公^{うえさま}を指しています。容敬公は、幼少時に松平家の養子となり、文政 5 年、16 歳の時に藩主となりました。この藩主は名君の一人に数えられ、飢饉にあっては領内の農民に米を分け与えたばかりでなく、

周辺藩にまで備蓄米を分けています。また、藩校「日新館」の充実に尽くしました。

この年、若き藩主は、領内見聞や新発田藩領との国境検分のために出かけられたのです。前日、津川に宿泊し、当麻^{たいま}（日出谷）で昼食を済ませた後、この峠に差し掛かっています。ここまでは「小川荘」に属する郷頭や肝煎等が随行し、一方、お出迎えのため、吉田組郷頭をはじめ大勢の村役人たちがここで出迎えたのです。お殿様小休止のため、にわか造りの小屋も立てられました。こうして巡見 7 日目は吉田組郷頭である宮城家に宿泊されました。



この時の宮城家には、のちに会津の文化人とも呼ばれる「宮城三平」が居り、9 歳を過ぎたばかりでした。彼は学問を好み、藩校「日新館」でも学んでいます。この日、「上様」との関りがどのようなものであったかは判りませんが、彼の人生に大きな意義のある一夜だったのではないのでしょうか。

今月の表紙

今月の表紙は、9 月 1 日に西中グラウンドで行われた野沢地区親善大運動会より。「綱引き」では、表紙の 7 町内チームが圧倒的な強さを見せつけました。（18 ページに関連記事）



お知らせ

昨年 12 月から運用を開始した西会津町の公式フェイスブック「なじよな町、西会津。」

と、町公式ホームページの QR コードを掲載します。

皆さん、この機会にぜひアクセスし、ご覧ください。

